

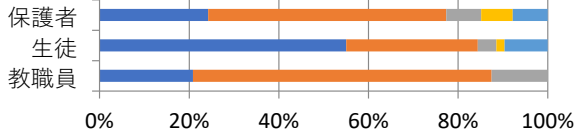
令和5年度 学校評価

■ そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思わない
 ■ そう思わない
 ■ わからない

①いのちを大切にできる心の教育の充実といじめや不登校への細やかな対応

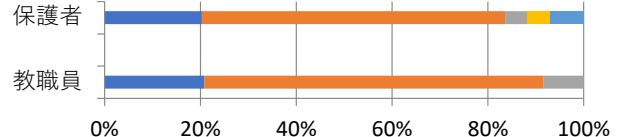
1 一人一人の児童生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。



2 道徳・心の教育の充実

学校は、豊かな人間性を育む心の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）



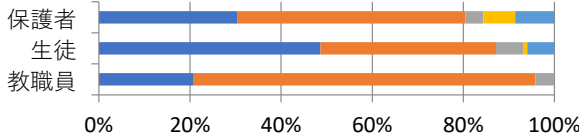
考察

・児童、教職員とも80%以上が一人一人の子どもを大切にしている（されている）と評価している。ただ、そう感じていない保護者、児童が一定数いることを真摯に受け止め、悩みごとに対して学校として組織的に対応していく体制の見直しが必要と思われる。教職員の働き方を見直し、ゆとりをもって児童に向かい合える時間を生み出して、豊かな人間性を更に高めていく教育の充実が必要と思われる。

②確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進

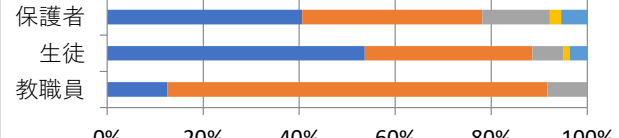
3 授業力向上

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



4 タブレット端末活用

子どもは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。



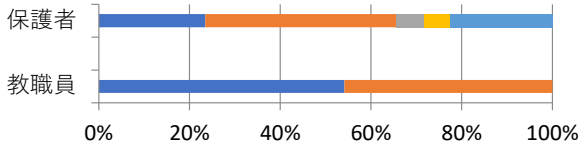
考察

ほぼ90%の児童からわかる授業、楽しい授業が実践されていると評価されている。タブレットを活用した学習も高い評価をいただいているが、児童全員が、わかる、楽しい授業を目指し、教職員として研鑽を続けていきたい。

③教員が子どもと向き合うための体制の整備

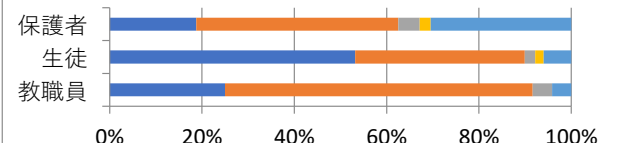
5 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。



6 共生社会を担う人材の育成

学校が行っている「交流及び共同学習」等は、相互理解につながっていると思いますか。



考察

・児童の評価から、交流学習によって多様な友だちに対する理解が深まっていることがうかがえる。
・支援を必要とする児童の保護者との連携をさらに深め、個に応じた最適な支援を進めていく必要がある。

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進																																				
7 安全と事故防止	8 家庭や地域との連携協力																																			
学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。																																			
<table border="1"> <caption>Item 7: Safety and Accident Prevention</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>25</td> <td>55</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>65</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>20</td> <td>75</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	25	55	15	5	生徒	65	25	5	5	教職員	20	75	5	0	<table border="1"> <caption>Item 8: Cooperation with Families and Community</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>25</td> <td>45</td> <td>20</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>25</td> <td>70</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	25	45	20	10	教職員	25	70	5	0
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																																
保護者	25	55	15	5																																
生徒	65	25	5	5																																
教職員	20	75	5	0																																
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																																
保護者	25	45	20	10																																
教職員	25	70	5	0																																
<p>考察</p> <p>事故のない安心な安全な学校づくりを全職員で取り組み、児童も高い意識で臨んでいる。ただ、登下校中や休日など、解放感から交通ルールの面で地域の方から指摘を受けることも見られた。学級通信や学校通信をはじめ、学校からの便り、安心安全メール等を活用した情報発信を活発に行い、地域連携のきずなをさらに強固にしていきたい。</p>																																				

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進																															
9 学校独自1	10 学校独自2																														
子どもたちはすすんで学習に取り組んでいると思いますか。	子どもたちは友だちと仲よく遊んでいると思いますか。																														
<table border="1"> <caption>Item 9: Children's Learning</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>15</td> <td>60</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>15</td> <td>65</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	15	60	15	10	教職員	15	65	15	5	<table border="1"> <caption>Item 10: Children Playing with Friends</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>10</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>25</td> <td>75</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	40	45	10	5	教職員	25	75	0	0
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																											
保護者	15	60	15	10																											
教職員	15	65	15	5																											
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																											
保護者	40	45	10	5																											
教職員	25	75	0	0																											
<p>考察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、教職員とも児童が意欲的に学習に臨んでいると80%近く評価している。自ら学ぶ学習習慣の確立にむけて、学校と家庭の連携をさらに強化していく必要がある。 ・90%以上の児童が、楽しく遊ぶことができているが、遊び方、遊びの内容（ゲームなど）を身近な大人が見守る必要がある。 																															

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進																
11 学校独自3																
子どもたちは、笑顔で挨拶をしていると思いますか																
<table border="1"> <caption>Item 11: Children Smiling and Greeting</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>25</td> <td>55</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>30</td> <td>35</td> <td>30</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	25	55	15	5	教職員	30	35	30	5	
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)												
保護者	25	55	15	5												
教職員	30	35	30	5												
<p>考察</p> <p>・毎日お世話になっているスクールガードの皆さんからいただく挨拶カードを楽しみにしている。継続することで習慣化してきていると思われる。カードを渡すなど楽しく挨拶する工夫を凝らしてさらに進めていきたい。</p>																

来年度の具体的な取組について

- 自己と共に相手を大切にする児童を育てるために、①挨拶や言葉使い、②早寝早起き朝ごはん、③学習時間の定着など日常における基本的な生活習慣を整える指導をさらに進める。
- 相手を思いやり、感謝の気持ちを言葉や行動で表現できる児童をさらに育てるために、人権教育、道徳教育に裏打ちされた教育活動を全教科全領域で推進する。
- 地域や保護者に信頼され、連携していく開かれた学校となるために、学校通信、学年通信、学級通信や、ホームページの充実など情報発信を積極的に進める。

学校関係者評価

- ◎若い先生が多く、授業にも活気がみられた。児童も集中して学習に臨んでいる様子うかがえる。
- ◎外国語の授業では、ALTの先生と楽しそうに授業に取り組んでいた。
- ◎朝から7時40分にならないと校舎に入れないと聞いている。そのため道路で遊んでいる児童もいるようだ。学校敷地内で過ごすように声をかけていきたい。
- ◎トイレのスリッパが整理されきれいに並んでいる様子や廊下の雑巾がきれいにかけてある様子から、先生の指導による落ち着いた学校生活が感じられる。